

# 平成30年度（百合丘高等学校）年間指導計画

教科・科目	芸術・書道Ⅲ	学年	第3学年	教科書	光村図書「書Ⅲ」
		単位数	2単位	副教材	

学習目標	書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情と書の伝統と文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな書の能力を高める。
------	---

学習方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の多彩な表情を楽しみましょう。</li> <li>・これまでに学んだ古典を参考にし、イメージに即した書体や書風を考えましょう。</li> <li>・心に響く言葉や自分の思いを表現しましょう。</li> </ul>
------	--

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨		
	a	書への関心・意欲・態度	さまざまな書の美に関心を持ち、意欲的に表現し、書の美を感じ取ろうとしている。		
	b	書表現の構想と工夫	それぞれの古典の特徴を捉え、表現活動に生かしている。また、表現を工夫して効果的な表現をしようとしている。		
	c	創造的な書表現の技能	基本的な用筆法を習得し、目的や用途に即して、創意工夫した表現ができる。		
	d	鑑賞の能力	作品を客観的に観察し、その特質をとらえ、幅広く理解や見方を深めることができる。		

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価の方法
					a	b	c	d		
前期	漢字の書を探究しよう	28	漢字の書の多様性を楽しむ	古典の臨書	○	○	○	○	a 古典の表現技法に関心を持ち、その美を味わおうとしている。 b 古典の書風を捉え、工夫して表現している。 c 古典の線質・字形・全体構成など、表現の技能を習得している。 d 古典を分析し、古典の多様な美を感じとっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習状況</li> <li>・作品</li> <li>・作品カード</li> </ul>
				古典の鑑賞	○			○		
後期	漢字の書を探究しよう	12	漢詩を書こう	創作	○	○	○	○	a 表現に合わせた用具・用材を選ぶことで意欲的、主体的な表現に取り組もうとしている。 b 漢字の創作に対して感性を働かせ、自らの意図に基づいて表現を構想し工夫している。 c 用紙大きさや形を決め文字の配置を考えている。 d 漢詩の内容に自ら感情や気分を乗せて書くことに興味・関心をもっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習状況</li> <li>・作品</li> <li>・作品カード</li> </ul>
後期	漢字仮名交じりの書を探究しよう	24	漢字仮名交じりの書を楽しむ	言葉と表現の響き合いを捉えよう	○	○	○	○	a 漢字仮名まじりの書の作品に関心を持ち、表現効果を味わっている。 b 効果的な書体や構成を工夫し制作する。 c 効果的な用具・用材を選ぶ。 d 作品から、個性や美しさを感に取り、筆者の意図を理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習状況</li> <li>・作品</li> <li>・作品カード</li> </ul>
				生活の中の書	○	○	○	○		
				未来への決意を書こう	○	○	○	○		
合計時数(55分授業)		64								